

技術シーズ分野：臨床・基礎医学

技術シーズ；冷却CCDカメラ付き倒立型蛍光・可視顕微鏡

－ 組織切片の蛍光・可視光画像を観察するための高性能顕微鏡 －



国立大学法人滋賀医科大学

実験実習支援センター

産学連携 <http://www.crl.shiga-med.ac.jp/home/sangakurenkei/sangakurenkei.html>

「撮影からレポート作成までのシンプルなワークフロー」

■ 技術シーズの概要

目的物質に蛍光抗体法などを用いて染色した組織を顕微鏡で観察することは、研究者にとって必須です。

この顕微鏡は、4色の蛍光観察、HE染色、位相差、微分干渉などの可視光観察が可能で、広範囲の画像を取得する機能も有しています。

また、専用の細胞培養チャンバーを用いると、生細胞のタイムラプス観察も可能です。

取得した画像は、イメージングソフトウェアにより解析や計測が可能です。

■ 計測・評価例

- ・専用のイメージングソフトウェアを用いることで、論文やプレゼンテーション資料づくりが容易になります。

■ 担当者からの一言

- ・蛍光画像、可視光画像の取得から、撮影、画像処理、解析、レポートまでシームレスな操作を実現した高性能顕微鏡です。

＜ 現有機器の一例 ＞

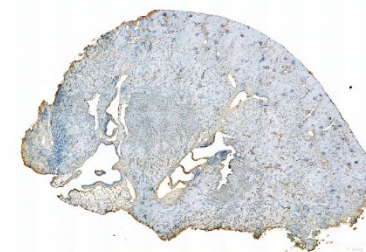


装置型式：OLYMPUS IX-83

装置の仕様

倒立型蛍光顕微鏡
対物レンズ：X4、X10、X20、X40、X60(oil)
蛍光フィルター：DAPI、FITC、cy3、cy5用
培養細胞用培地循環恒温装置

＜ 撮影画像の一例 ＞



撮影画像
マウス腎臓の全体像
(対物レンズX10使用)

お問い合わせ先

滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail:hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp